

輝け！おばねっ子

～尾花沢の未来をひらくいのち輝く人間の育成～



これまでの「輝け！おばねっ子」は上のQRコードからご覧いただくことができます

PTA 活動は、親と教師がタッグを組む

～ 子どもたちの健やかな成長を願って ～



市内各小・中学校のPTA総会が、先週末にすべての学校で行われました。PTA総会では、昨年度の事業・決算報告が行われ、今年度の新体制の承認を受けた後、事業計画・予算案の承認となります。私個人的には、保護者と教職員が顔を合わす初めての機会というイメージが強く、職員紹介の時間がとても印象に残っています。教員という立場で話すなら、「保護者は、どんな方だろう。知り合いの方はいないかな。」等々。保護者という立場で話すなら、「担任の先生は、どんな人かな。」「〇〇先生と久しぶりに会えるな。」等々。どちらの立場でも、人（保護者・先生）との新たな出会いに、わくわく感と少しのドキドキ感を覚えた記憶があります。

ところで『PTA』とは、一体どのような組織・団体なのでしょうか。『PTA』があることで、どんなよいことがあるのでしょうか。下の内容は、昨年度まで勤務した学校のPTA新聞の一部です。



PTA活動のよさについて

校長 齊藤 公良



PTAとは、P（ペアレント）T（ティーチャー）A（アソシエーション）の略で、直訳すると親と教師の会となります。それは、保護者と学校が協力し、子どもたちの教育環境や学校生活の質を向上させるための組織といえます。
そのPTAが活動することのよさとして、以下のようにまとめることができます。
1 学校と家庭の連携強化
学校と保護者の交流が活発になることでお互いの顔を知り、かわりによる協力体制の基礎とその効果が期待できる。
2 共同体意識の醸成
保護者同士の交流や協力は、互いの子育てや親育ち（自分自身の親としてのスキルアップ）につながる。
3 教育活動や環境の充実
保護者の協力の下、職員だけではできない教育的効果を生み出すことができる。

尾花沢市PTA連合会

共同宣言

尾花沢市の子どものためのネット端末による
4つの被害をなくす！
(ネット端末：スマホ・ゲーム機・タブレット・テレビ)

- 1 ネット依存
- 2 いじめ等のトラブル
- 3 ネット被害
- 4 犯罪の加害者

そのために、尾花沢市PTA連合会では、以下のことを宣言し、まずはそれを確実に実行します。



使用しない 時間を守る！

小学生は午後9:00から翌朝6:30まで
中学生は午後10:00から翌朝6:30まで

令和7年4月 尾花沢市PTA連合会

左の『共同宣言リーフレット』は、昨年度に行われた市内各小・中学校のPTAの代表による会議の中で、尾花沢市PTA連合会でこれまでに統一して取り組んできた[携帯・スマホ・ゲーム機等、SNSに関する使用の約束]を再確認し、さらに強化しようということを受けて作られたものです。先週の各校のPTA総会で話が出たと思われます。

保護者と教師、また保護者同士がつながることは、必ずや学校のためになります。それは、最終的に子どものためになるということです。



【担当】 尾花沢市教育委員会こども教育課
教育指導室長 齊藤 公良
Tel:0237-23-3330 Fax:0237-22-3034
E-mail: saitot@city.obanazawa.yamagata.jp